

## 八尾園の施設を見学しました

2023. 6. 9(金)

八尾園とは・・・

救護施設であり、各都道府県に一か所以上設置されている。(現在富山県にある救護施設は八尾園のみ)



八尾園には、自分でお風呂に入ることが出来ない利用者さんが快適でリラックス出来るように、最新の介護用お風呂が設置されていた。介護用のお風呂は、寝たきりでの状態や座った状態での入浴が可能となっていて、負担を少なくすることが出来る。

八尾園はある程度生活できる人と寝たきりの人が住む2つのフロアに分かれている。後者のフロアは、歩行をすることが難しい人もいたので、段差をなくす工夫をしている。さらに、後者のフロアには大きなテーブルカウンターが設置されており、相手と目線を合わせるために床は低くなっている。

園芸作業では、去年の秋に収穫した種から苗を作り、地域の幼稚園や学校に配っている。また、歩道にある花壇にも花を植えていた。ブロック作業では、コンクリートを使って手作業でブロックを作っていた。

### 〈感想〉

・介護用のお風呂を使うことで利用者さんは、快適にリラックスしてお風呂に入ることができる。また、介護者は持ち上げるなどの動作がなく、負担が少なくなるため良いと思った。

・コミュニケーションをとるために大きなテーブルカウンターが設置してあった。また、車いすの利用者は立っている人と目を合わせることができないから、誰とでも会話できるようにテーブルカウンターの床を低くしていたことが分かり、誰にとっても優しい施設であると思った。

## 八尾総合福祉センターを見学しました

2023. 7. 7(金)

富山市社会福祉協議会・富山市八尾行政センター・富山市八尾保健福祉センター・八尾子育て支援センターの4つで事業内容や支援方法を、職員の方から学びました。



### 〈感想〉

- ・今まで知らなかった行政サービスや子育て支援があることがわかり、これからそれらを有効に活用していきたい。
- ・困りごとを抱える人を支援するボランティア活動が充実していることが分かった。

## 富山市八尾社会福祉協議会

2年生福祉コースは八尾健康福祉総合センターに行き、社会福祉協議会の事業や活動について学びました。また、市民協働による共生社会づくり、安心・安全で暮らしやすい地域づくりなどを基本目標にしていることがわかりました。



※社会福祉協議会とは、富山市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び、社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体です。

〈感想〉

- ・地域福祉活動推進部門では、ボランティア活動がたくさん開催されていることが分かった。
- ・地域福祉の推進を図ることを目的とする団体で社会福祉士などの資格を持っている人が働いていることが分かった。
- ・社会福祉協議会は必ず設置しないといけない法律だと知り、私の知らないところでどの県にも設置されていることが分かった。

## 富山市八尾行政センター

〈行政センターの仕事〉

- ・『市民係』 住民票や戸籍、印鑑証明などを行う
- ・『地域生活係』 住民の地域活動の支援、収納業務、お出かけ定期券などを行う
- ・『地域福祉』 国民年金、高齢者・障がい者の医療、生活保護などを行う
- ・『こども福祉係』 医療費の助成、児童・障がい児・母子・父子福祉などを行う
- ・保育所、幼稚園の手続きも行政センターが行っている

〈感想〉

- ・地域の方々が利用できる行政の仕組みを手軽に入手できるので活用してみたいと思った。
- ・私たちも意識していないだけで小さいころからお世話になっている身近な行政機関だと知ることができた。

## 富山市八尾保健福祉センター

赤ちゃんから高齢者までの健康を見守り、サポートする！

母子保健は、子育て世代包括支援センターとして妊娠期から子育て期にわたり、切れ目なくお手伝いを行っている。

- ・母子健康手帳の交付やパパママセミナー
- ・産後ケア事業、乳幼児訪問
- ・乳幼児健康診査（4か月、1歳6か月、3歳）
- ・乳幼児健康相談、よい歯づくり講座
- ・赤ちゃん教室 など



成人保険は、健康に関する様々な事業を行っている

- ・がん検診、糖尿病予防教室、糖尿病相談
- ・各地域での健康教室開催、介護予防の教室
- ・地域へ出向き、健康に関するお話や相談も行っている

〈感想〉

健康福祉センターは、誰もが気楽に使えるように様々な取り組みをしていることに気づきました。

## 八尾子育て支援センター



子育て中の家族のための施設子育て支援センターに見学に行きました。実際に利用しておられる親子の方や職員の方に職員の方にお話を伺いました。子育てに関する悩みや相談に乗ったり、母親も父親も子供と一緒に参加できる専門家の子育て支援講習を行ったりしています。

八尾に住んでいなくても利用でき、無料なので気軽に通うことができます。

実際に利用しておられる親子と交流しました。お母さんだけでなく、お父さんも子供と来て遊んでいました。この場所は子供たちだけでなく、親同士のコミュニケーションの場にもなっています。

この写真に写っているテーブルには大きな画用紙が敷かれているので、そのままお絵描きしても大丈夫な工夫がありました。

